

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 2 月 24 日 (2005.2.24)

【公開番号】特開 2002-32147 (P2002-32147A)
 【公開日】平成 14 年 1 月 31 日 (2002.1.31)
 【出願番号】特願 2000-214740 (P2000-214740)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 1/16

【F I】

G 0 6 F 1/00 3 1 2 A

G 0 6 F 1/00 3 1 2 F

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 3 月 19 日 (2004.3.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

身体に装着可能なコンピュータ本体を備え、
 上記コンピュータ本体は、筐体と、この筐体の外面に設けられた投影口と、
 上記筐体内に設けられ、上記投影口を通して筐体の外方に画像を投影する表示部と、を備えていることを特徴とするコンピュータシステム。

【請求項 2】

上記表示部は、画像を表示する透過型の液晶表示装置と、この液晶表示装置に向けて光を照射する光源と、上記投影口と対向して設けられ、上記液晶表示装置を通過した光を上記投影口から筐体外方に射出する光学レンズ系と、描画情報に応じて上記液晶表示装置を制御する表示制御部と、を備えていることを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 3】

身体に装着可能なコンピュータ本体を備え、
 上記コンピュータ本体は、筐体と、この筐体を身体に対して所定の中心軸の回りで回転可能に支持した支持部と、を備えていることを特徴とするコンピュータシステム。

【請求項 4】

上記コンピュータ本体は、上記筐体の外面に設けられた操作部を備え、
 上記操作部は、上記中心軸上に設けられたポインティングデバイスと、上記中心軸と直交する方向に沿って上記ポインティングデバイスと並んで設けられたクリックスイッチと、を有していることを特徴とする請求項 3 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 5】

上記筐体は、身体側に位置する背面、この背面に対向しているとともに上記操作部が設けられた前面、上面、上記投影口が設けられた第 1 側面、および第 1 側面に対向した第 2 側面を有し、上記中心軸は、上記前面とほぼ直交する方向に延びていることを特徴とする請求項 4 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 6】

身体に装着可能なコンピュータ本体と、
 上記コンピュータ本体からの描画情報に応じて画像を表示する表示部と、を備え、
 上記コンピュータ本体は、コンピュータ本体の振動を検出する振動検出部と、この振動検

出部によって検出された振動パターンに基づいて上記コンピュータ本体が移動中であるか否かを判別する判別部と、上記判別部により移動中であることが判別された場合、上記表示部による画像表示を停止する主制御部と、を備えていることを特徴とするコンピュータシステム。

【請求項 7】

身体に装着可能なコンピュータ本体を備え、

上記コンピュータ本体は、可動部を有しているとともにオペレーティングシステムを格納したメモリ装置と、コンピュータ本体の振動を検出する振動検出部と、この振動検出部によって検出された振動パターンに基づいて上記コンピュータ本体が移動中であるか否かを判別する判別部と、上記判別部により移動中であることが判別された場合、上記メモリ装置の動作を停止する主制御部と、を備えていることを特徴とするコンピュータシステム。

【請求項 8】

上記メモリ装置は、ディスク状の記録媒体と、この記録媒体を回転駆動するモータと、上記記録媒体に対して情報処理を行なうヘッドと、このヘッドを情報処理位置と記録媒体から退避した退避位置との間で移動および位置決めするヘッドアクチュエータと、電源部と、を備え、

上記主制御部は、上記判別部により上記コンピュータ本体が移動中であることが判別された場合、上記ヘッドを退避位置に移動させる、上記モータを停止する、あるいは上記電源部を遮蔽する、の少なくとも 1 つを実行することを特徴とする請求項 7 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 9】

上記メモリ装置は、ディスク状の記録媒体と、この記録媒体を回転駆動するモータと、上記記録媒体に対して情報処理を行なうヘッドと、このヘッドを情報処理位置と記録媒体から退避した退避位置との間で移動および位置決めするヘッドアクチュエータと、上記モータ、ヘッド、ヘッドアクチュエータを制御する装置制御部と、電源部と、を備え、

上記装置制御部は、上記判別部により上記コンピュータ本体が移動中であることが判別された場合、上記ヘッドを退避位置に移動させるとともに、ヘッド移動完了を上記主制御部に通知することを特徴とする請求項 7 に記載のコンピュータシステム。